

自己資本の構成に関する開示事項（平成28年12月末）

【めぶきフィナンシャルグループ連結】

（単位：百万円、％）

項目	平成28年 12月末	経過措置 による 不算入額	平成28年 9月末	経過措置 による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	722,265			
うち、資本金及び資本剰余金の額	265,988			
うち、利益剰余金の額	456,283			
うち、自己株式の額（△）	6			
うち、社外流出予定額（△）	－			
うち、上記以外に該当するものの額	－			
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△3,499			
うち、為替換算調整勘定	－			
うち、退職給付に係るものの額	△3,499			
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	156			
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	－			
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	18,943			
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	18,943			
うち、適格引当金コア資本算入額	－			
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－			
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	76,320			
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－			
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	8,062			
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	0			
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	822,250			
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	3,547	5,321		
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	－	－		
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	3,547	5,321		
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	239	359		
適格引当金不足額	11,949	－		
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	－	－		
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	－	－		
退職給付に係る資産の額	3,433	5,150		
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	75	113		
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	－	－		
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	－	－		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	－	－		
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－		
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－		
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－		
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	－	－		
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－		
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－		
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－		
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	19,246			
<b>自己資本</b>				
自己資本の額（(イ)－(ロ)） (ハ)	803,003			
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	6,825,422			
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	3,795			
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）	5,320			
うち、繰延税金資産	421			
うち、退職給付に係る資産	5,145			
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△29,870			
うち、上記以外に該当するものの額	22,777			
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	－			
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	338,238			
信用リスク・アセット調整額	－			
オペレーショナル・リスク相当額調整額	－			
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	7,163,661			
<b>連結自己資本比率</b>				
連結自己資本比率（(ハ)／(ニ)）	11.20			

（注）平成28年10月1日統合のため、28年9月末の計数は記載していない。

【常陽銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	平成28年 12月末	経過措置 による 不算入額	平成28年 9月末	経過措置 による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	472,857		464,487	
うち、資本金及び資本剰余金の額	144,822		144,822	
うち、利益剰余金の額	328,035		345,551	
うち、自己株式の額 (△)	—		21,548	
うち、社外流出予定額 (△)	—		4,337	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△3,499		△3,755	
うち、為替換算調整勘定	—		—	
うち、退職給付に係るものの額	△3,499		△3,755	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		120	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	356		350	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	356		350	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	10,000		10,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	8,062		8,090	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	0		0	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	487,777		479,293	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	2,815	4,223	2,795	4,193
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	2,815	4,223	2,795	4,193
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	20	30	—	—
適格引当金不足額	11,941	—	11,493	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—	—	—
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	74	111	56	84
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	14,851		14,345	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)		464,948	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,450,090		3,509,588	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△15,140		△14,161	
うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)	4,223		4,193	
うち、繰延税金資産	30		—	
うち、退職給付に係る資産	—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△17,029		△15,913	
うち、上記以外に該当するものの額	△2,365		△2,441	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	194,755		194,755	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,644,846		3,704,343	
<b>連結自己資本比率</b>				
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.97		12.55	

## 【常陽銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	平成28年 12月末	経過措置 による 不算入額	平成28年 9月末	経過措置 による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	451,205		443,581	
うち、資本金及び資本剰余金の額	143,687		143,687	
うち、利益剰余金の額	307,518		326,173	
うち、自己株式の額 (△)	—		21,941	
うち、社外流出予定額 (△)	—		4,337	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		120	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—		—	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—		—	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	10,000		10,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	7,257		7,285	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	468,463		460,987	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	2,701	4,052	2,678	4,017
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,701	4,052	2,678	4,017
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—
適格引当金不足額	16,641	—	16,106	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	2,054	3,081	2,093	3,140
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	74	111	56	84
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	21,472		20,935	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	446,991		440,051	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,424,649		3,481,011	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△12,618		△11,633	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	4,052		4,017	
うち、繰延税金資産	—		—	
うち、前払年金費用	3,081		3,140	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△17,029		△15,913	
うち、上記以外に該当するものの額	△2,724		△2,877	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	186,825		186,825	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,611,475		3,667,836	
<b>自己資本比率</b>				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.37		11.99	

## 【足利銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	平成28年 12月末	経過措置 による 不算入額	平成28年 9月末	経過措置 による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	287,054		276,707	
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000		135,000	
うち、利益剰余金の額	152,054		141,707	
うち、自己株式の額 (△)	—		—	
うち、社外流出予定額 (△)	—		—	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△629		△631	
うち、為替換算調整勘定	—		—	
うち、退職給付に係るものの額	△629		△631	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	18,638		18,809	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	18,638		18,809	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	305,064		294,886	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。) の額の合計額	717	1,075	733	1,100
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。) の額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	717	1,075	733	1,100
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。) の額	58	88	46	69
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	3,430	5,145	3,253	4,879
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。) の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。) に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。) に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	4,206		4,033	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	300,858		290,853	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,075,711		2,970,659	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△6,543		△8,035	
うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	1,075		1,100	
うち、繰延税金資産	88		69	
うち、退職給付に係る資産	5,145		4,879	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△12,852		△14,085	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	143,483		143,483	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,219,194		3,114,143	
<b>連結自己資本比率</b>				
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.34		9.33	

## 【足利銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	平成28年 12月末	経過措置 による 不算入額	平成28年 9月末	経過措置 による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	277,231		267,704	
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000		135,000	
うち、利益剰余金の額	142,231		132,704	
うち、自己株式の額 (△)	—		—	
うち、社外流出予定額 (△)	—		—	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	16,563		16,755	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	16,563		16,755	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	293,794		284,459	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	696	1,044	711	1,067
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	696	1,044	711	1,067
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	4,074	6,111	3,899	5,849
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	4,770		4,610	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	289,023		279,848	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,099,156		2,995,208	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△5,696		△7,169	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	1,044		1,067	
うち、繰延税金資産	—		—	
うち、前払年金費用	6,111		5,849	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△12,852		△14,085	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	136,985		136,985	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,236,141		3,132,193	
<b>自己資本比率</b>				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	8.93		8.93	